

徳島県学童軟式野球連盟公認

第6回 たいようホーム杯 U-9 大会規定

<6人制大会>



TAIYO

1. 本大会は 2026 年度公認野球規則並びに連盟ルール及び本大会特別ルールにより行う。
2. 試合球は主催者が用意するボールとする。(J号球)
3. 試合はリーグ戦、トーナメント方式の5回戦とする。※リーグ戦において勝ち点で並んだ場合は順位決定規定に準ずる。
4. 得点差によるコールドゲームは適用しない。日没、天候悪化等により試合続行不可能と大会本部が認めた場合 4 回終了時点で得点差がある場合は正式試合とし、4 回を終了していない場合でも抽選とする。
5. 試合は60分を超えて新しいイニングに入らず、5回終了後、若しくは時間切れで勝敗のつかない場合は抽選とする。
ただし、準決勝・決勝戦は公認大会共通ルールを順守してタイブレークにて勝敗を決する。
6. メンバー表は各チームで準備して試合開始予定時刻30分前までに本部に4部提出すること。(最終日は5部提出)
※メンバー表には当日来ていない選手も含め登録選手は全員記入すること。
7. 投手の投球回数制限を1日5イニングまでとする。投球回数の数え方は、回の途中で登板、または降板しても1イニングと数える。
8. バッティングカウントは通常のとおり 0 ボール 0 ストライクからのスタートとする
9. 塁間は 21 メートル、本塁と投手板の距離は 14 メートルとする。
10. 送球がオーバースローライン、フェンスを越えた場合はテイク1とし、エンタイトルは 2 ベースとする。
11. 塁審は相互審判(一塁側:1塁 三塁側:3塁 2塁審判は 2.5 イニングで交代)で行う。(準決勝・決勝戦は除く)
12. 1イニングで5点得点すれば攻撃中でも(アウトカウントに関係なく)攻守交代とする
ただし、柵越えホームランでの得点は 5 点以上も加算する
(例) 1イニングに 4 点入り、更に満塁で柵越えホームランならそのイニングの得点は 8 点となる
※5回表を終了し、先攻チームが9対0でリードしている場合、勝敗は先攻チームの勝ちとするが、裏の攻撃は60分以内であれば時間まで攻撃できる
13. 以下のルールは禁止または適用しない(全てた場合は即ボールデットとし、その前の状態からリスタートする)
 - ・ 故意四球及び、ボーク
 - ・ パスボール/ワイルドピッチ及び、振り逃げ
 - ・ バント(セーフティーバント、送りバント、スクイズ)
 - ・ 盗塁(ランナーは投球がバットに当たるまで離塁(進塁)できない)
14. ベースコーチは登録選手及び、ユニフォームを着用した監督(30)、コーチ(28,29)が行う
15. 大会中の事故、疾病及び負傷については、応急手当以外の責任は負いません。スポーツ傷害保険等に必ず加入しておいてください。

16. 投手・野手にこだわらず、一度ゲームを退いても何度でも出場できるが、途中で一旦退いた選手が再度出場する場合は元の打順を変えて打席に立つことはできない。但し投手がイニング途中で退いた場合は、同一イニングでの再登板は認めない。

17. 守備は6人で守るが、攻撃は最大9番打者まで打つことができる。

例 1

打順	位置	選手名	背番号
1	DH	ヌートバー	23
2	DH	近藤	8
3	1	大谷	16
4	DH	吉田	34
5	5	村上	55
6	3	岡本	25
7	4	山田	1
8	6	源田	2
9	2	中村	27

例 2

打順	位置	選手名	背番号
1	6	中野	7
2	5	牧	3
3	1	大谷	16
4	3	山川	33
5	2	甲斐	10
6	4	周東	9
7			
8			
9			

- ・ 守備は6人で守るが、攻撃は最大9番打者まで打つことができる。
→ 6人や7人、8人で攻撃してもよい。
- ・ DHの選手も何度でも守備についたり退いたりできる。
→ 再度出場する場合、元の打順を変えて打席に立つことはできない。
- ・ 怪我、体調不良等で選手が退いた場合
→ 選手が6人以上いれば試合を継続することが出来るが、6人を下回ってしまった場合は没収試合とする。
但し、故意的に打順を飛ばして次打者が打つことを企ててはならない。